

研究群共通科目

研究群共通科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
OAD0101	コーポレートガバナンス	1	1.0	1・2					上場会社等の公開会社を中心とした株式会社についての法制度に関して、近年において生じてきている重要な問題点、とりわけ、社外取締役、統治責任者(監査役、監査役会、監査等委員会、監査委員会)、コーポレートガバナンスディスクロージャーを取り上げ検討を加える。判例や学説の考察に加えて、比較法的な面からの研究も検討したい。授業は講義形式とする。	西暦偶数年度開講。 01LA211と同一。
OAD0102	コーポレート・ファイナンス	1	1.0	1・2	春A	火7,8		弥永 真生	コーポレート・ファイナンスをめぐる法律問題を取り上げる。すなわち、株式(公募、第三者割当、株主割当て)、社債、借入金といったテーマを取り上げ(必要に応じて新株予約権にも言及する)、種類株式やハイブリッド金融商品をめぐる法規制を概観する一方で、最近の動向にもふれる。授業は講義形式とする。	西暦奇数年度開講。 01LA231と同一。
OAD5001	経営基礎	1	1.0	1	春A	火7,8		立本 博文, 佐藤 秀典, 伴 正隆	経営学とマーケティングの全体像を理論と実務を関連付けながら示した上で、経営戦略論と経営組織論、そしてマーケティングの基礎概念と基本枠組みについて講義形式で概説する。	01KA051と同一。
OAD5002	会計基礎	1	1.0	1	春A	金7,8		中村 亮介	簿記と会計の基本について講義する。具体的には、日常の経済活動を会計的に記録することから始まり、決算を行って貸借対照表と損益計算書を作成する一連の作業の意義が理解できることを目標とする。そして最後に、財務諸表をどのような形で活かすか(財務諸表分析)を解説・実践する。これによって、ビジネスの中で簿記・会計がどのように扱われているのかを学習する。なお、講義内では、演習問題を配布し、各論点の解説を行った後、その問題を解いてもらうことで理解を深めてもらう。	Medium of instruction is Japanese. Please see the Japanese syllabus for the details. 01KA052と同一。